

■次期（2025～2029）産業振興プラン 施策・事業案

★＝新規事業、【次】＝次世代産業課、【産】＝産業労働課、再＝再掲

(Outcome)=アウトカム指標、(Output)=アウトプット指標

第9次総合計画の取組目標3

「産業中枢都市として深化し続ける」

次期産業振興プランを策定する上で重要と考えるポイント 挑戦・持続的な発展

○市内企業が固有の強みを認識・言語化し、社会や産業の潮流を注視しながら、新規事業の推進や取引先への提案、職場環境の改革、積極的な採用活動等に挑戦できる土壌を形成する。

○変わり続ける社会潮流や技術革新の中においても、変化を前向き・柔軟に受容し、脱炭素やデジタル化等の社会的要請に応えながら、産業構造を高度化し、地域産業の持続的な発展を目指す。

基本方針	基本施策	個別事業		対応事業・施策等	評価指標（Output）
① 不確実な社会 経済情勢下で の持続的発展	1.事業基盤の整備と強化 【注視する指標】 (Outcome) ・ 製造品出荷額等 ・ 市内総生産 ・ 市内従業者数	a. 電動化等対応（技術開発支援）	・ 市内事業者における電動化や自動運転等の次世代自動車に関する技術開発や事業開発に関する取組を支援する。 ・ オープンイノベーションによる市内事業者の技術開発・事業開発を支援する。 ・ 電動化等に伴う新たな技術や生産方式（ギガキャスト、自走式組立ライン、バッテリー組付など）、次世代エンジン等をテーマとしたセミナーや研修の開催により、次世代自動車に関する技術・知識の習得を支援する。	・ ものづくり創造補助金【次】 ・ 中小企業経営力高度化事業補助金【産】 ・ 設備投資奨励金【産】★ ・ 先端技術勉強会（とよたイノベーションセンター事業）【次】	・ ものづくり創造補助金交付件数 ・ 設備投資奨励金交付件数
		b. 営業力強化・販路開拓	・ 展示会出展や商談会への参加、情報発信など、市内事業者の販路開拓に向けた取組を支援する。	・ 中小企業経営力高度化事業補助金【産・再】 ・ とよたビジネスフェア【次】 ※豊田商工会議所連携事業	・ 経営力高度化補助金販路拡大の申請件数 ・ 商談件数
		c. 事業承継支援	・ サプライチェーンの見える化や企業価値評価支援により、M&Aを含む円滑な事業承継や事業譲渡・売却を支援する。 ・ 事業承継後の経営の早期安定化を図るための後継者の経営力向上に向けた取組を支援する。	・ 中小企業経営力高度化事業補助金【産・再】 ・ とよた事業承継相談プラットフォーム【産】 ※豊田商工会議所連携事業	・ 事業承継補助金件数 ・ プラットフォーム相談件数
		d. サプライチェーン強靱化の支援（2024年問題対応）	・ 共同配送や荷待ち・荷役時間短縮、省人化に向けた設備導入等、物流効率化に向けた取組を支援する。	・ （仮称）省力省人化補助金【産】★	・ （仮称）省力省人化補助金交付件数
		e. 生産性向上や省人化に向けた支援	・ 新たな設備の導入や設備更新による生産性向上や省人化への取組に対して支援する。	・ 設備投資奨励金【産・再】★	・ 設備投資奨励金の交付件数
	2.成長産業の創出 【注視する指標】 (Outcome) ・ 立地件数 ・ 立地面積	a. 成長産業の誘致と育成	・ 将来的な市場規模の拡大が期待できる成長産業の市外からの誘致又は市内での育成に向けた不動産取得や設備投資などに対して支援する。	・ 成長産業立地奨励金【産】★	・ 成長産業立地奨励金の交付件数
		b. 産業用地整備の推進	・ 成長投資の受皿として、市内における産業用地整備事業などを推進する。	・ 東IC産業用地整備事業【産】 ・ その他地区での産業用地整備事業【産】	・ 産業用地整備工事着工件数
		c. 民間企業による開発事業の支援・促進	・ 民間事業者による産業用地開発における迅速な土地利用転換を支援する。	・ 用地取得補助金【産】★ ・ 創造産業立地補助金【産】 ・ 中小企業高度先端産業立地補助金【産】 ・ 企業立地道路整備補助金【産】 ・ 企業立地マッチング制度【産】 ・ 企業立地手続きワンストップサービス【産】	・ 用地取得補助金の交付件数 ・ マッチング件数

基本方針	基本施策	個別事業		対応事業・施策等	評価指標 (Output)
② GX・DX への適応	3.GXへ向けた取組への支援 【注視する指標】 (Outcome) ・ 産業部門の年間CO ₂ 排出量の推移 ・ CNに取り組もうとする意識をもつ事業者の割合 ・ 有形固定資産投資額（従業員30人以上の事業所）	a. カーボンニュートラルの取組や次世代エネルギー活用 の促進	・ 自家消費型の太陽光発電設備の導入や省エネ設備への更新など、市内事業者の脱炭素化に向けた取組を支援する。 ・ 生産工程における温室効果ガス(GHG)排出量の見える化やCO₂排出量ゼロ工場など、今後の取引で求められると考えられるカーボンニュートラルへの取組を支援する。 ・ 市内事業者における水素や蓄電池など今後の成長が期待される分野への新規事業展開を支援する。 ・ 市内企業からのカーボンニュートラルに関する問い合わせに対応する窓口を設置する。 ・ GXリーグなど国の動向を踏まえた専門家派遣による市内事業者のカーボンニュートラルに向けた助言や伴走支援をおこなう。	・ (仮称)カーボンニュートラル支援補助金【産】★ ・ カーボンニュートラル取組促進事業【次】	・ (仮称)カーボンニュートラル支援補助金の交付件数 ・ カーボンニュートラル取組促進事業活用件数 ・ 大型水素関連施設の整備数
		b. 先進的なGX関連技術の導入支援	・ 工場や事業所に応じて適切な脱炭素化、省エネ化を図るため、専門家による診断・助言を踏まえた設備導入等を支援する。 ・ CCS/CCUS（CO₂回収・貯蔵・利用）などの先端技術を活用した設備導入を支援する。 ・ 市内事業者の外部給電機能付次世代自動車（PHV・EV・FCV）の導入を支援する。 ・ 水素関連技術を活用した新たな設備導入に向けた取組を支援する。	・ 先進的GX技術導入支援事業【産】★ ・ 事業者向け次世代自動車普及促進事業補助金【環境政策課】	・ 先進的GX技術導入支援事業の支援事業者数 ・ 事業者向け次世代自動車普及促進事業補助金の交付件数
	4.DXへ向けた取組への支援 【注視する指標】 (Outcome) ・ 市内総生産 ・ 従業員一人当たりの製造品出荷額等	a. 多様なステークホルダーが参画するプラットフォームの構築	・ DX推進プラットフォームへの市内事業者の参画を促進するとともに、同プラットフォームを基盤とした企業間ネットワーク等の構築を促進する。	・ DX推進プラットフォーム【次】	・ DX推進プラットフォームへの登録者数
		b. DXに向けたデジタル化の促進	・ デジタル技術を浸透させ、仕事をより良いものへと変革することを目指し、業務に対してデジタル技術を追加し、効率化・高価値化に取り組む。 ・ 施策情報や補助金等の申請、アンケート調査回答など様々な申請・サービスをWeb上で一元的に利用できる事業者ポータル構築を進める。 ・ デジタル人材による社内DXに向けた実装にあたって必要となる設備投資などを支援する。	・ (仮称)デジタル化補助金【産】★ ・ 事業者ポータル【産】	・ (仮称)デジタル化補助金の件数 ・ 事業者ポータルの構築
		c. デジタル人材育成	・ DX人材の育成に向けた研修プログラムの実施、セミナー、研究会の開催、専門家派遣による人材育成支援などに取り組む。 ・ 事業承継を契機としたDX促進に向け、後継者（候補）を対象とした研修、セミナー等を開催する。	・ DXモデル事例創出事業【次】（R7まで） ・ DX推進プラットフォーム【次・再】 ・ 「デジタル×ものづくり」カレッジ【次】 ・ デジタルスキルアップ研修【産】	・ DXセミナー参加者数 ・ デジタル化促進アドバイザー派遣件数 ・ 「デジタル×ものづくり」カレッジ修了者数

基本方針	基本施策	個別事業		対応事業・施策等	評価指標案 (Output)
③ 人口急減時代に向けた働き方改革の推進	5.人的資本経営の推進に向けた支援・多様な人材や働き方への対応 【注視する指標】 (Outcome) ・ 豊田管内における有効求人倍率 ・ 豊田市内の労働力率 ・ 人員の過不足感	a. 人材（働き手）の確保	・ 義務教育課程からの地元中小企業を舞台としたキャリア教育を実施することで、地元中小企業に対する理解を深め、人材確保につながるよう支援する。 ・ アムルナイ制度など再雇用に係る新たな制度の導入支援など、安心して働き続けることができる環境整備を支援する。 ・ 外部人材（副業人材）活用に向けた取組を支援する。 ・ 人材確保（育成）に関する包括的な支援体制を構築し、地元中小企業の人材確保に向けた取組を支援する。 ・ 日本語教室の実施や障がい者雇用の支援など、多様な人材の活躍に向けた取組を実施する。	・ ビジネスフェア高校生見学ツアー【産】 ・ 高校生対象中小企業魅力発信事業【産】 ※愛知労働局、豊田市雇用対策協会との連携事業 ・ 働き方改革推進支援補助金【産】 ・ 人材確保力強化支援事業【産】 ・ 中小企業経営力高度化事業補助金【産・再】 ・ お仕事体験フェスの開催【産】★ ・ 女性従業員育成定着支援事業【産】 ・ 外国人就労支援事業【産】 ・ 中高年者就労支援事業【産】 ・ ショートタイムワーク支援事業【産】★	・ 市主催の啓発セミナー等への参加者数 ・ ビジネスフェア高校生見学ツアーの参加者数 ・ 担い手確保支援事業への参加事業所数 ・ 担い手確保支援事業への参加者数 ・ 日本語教室、セミナー等参加者数
		b. 人材の育成	・ 求職者や市内企業従業員を対象としたスキルアップ研修や、新規事業創出などのアントレプレナーシップマインドを育成する講座等を実施する。 ・ 市内企業が実施する人材育成を支援する。	・ 「ひらめき」プログラム【産】 ・ デジタルスキルアップ研修【産・再】 ・ 中小企業経営力高度化事業補助金【産・再】	・ スキルアップ研修等の参加者数
		c. 働き方改革推進	・ 従業員が多様な働き方を選択できるよう、事業者の状況に応じて、テレワーク等に必要な設備投資（機器、システム、ソフトウェア）導入に対して支援する。 ・ バリアフリーなどインクルーシブ（包摂的）な職場環境実現に向けた施設・設備等の新設・改修に必要な費用等を補助する。 ・ 兼業・副業など多様な働き方実現に向けた就業規則の見直しなど専門家による支援をおこなう。	・ 働き方改革推進支援補助金【産・再】 ・ 女性しごとテラスの運営【産】 ・ 働きやすい職場づくり推進事業所確認・公表制度【産】 ・ はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰【産】 ・ 女性起業家支援事業【産】 ・ ショートタイムワーク支援事業【産・再】★ ・ 女性従業員育成定着支援事業【産・再】	・ 豊田市働き方改革推進支援補助金の交付件数 ・ 働き方改革推進事業所確認・公表事業所数 ・ はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰受賞事業所数 ・ 働き方改革アドバイザー・講師派遣件数 ・ 女性従業員育成定着支援プログラムへの参加事業所数 ・ セカンドライフ&キャリア支援事業（エスプレッソ）への参加者数 ・ 就労支援室と女性しごとテラスの合計就職決定件数

基本方針	基本施策	個別事業		対応事業・施策等	評価指標案（Output）
④ 新たな事業展開の促進	6.新事業展開やイノベーション創出の支援 【注視する指標】 (Outcome) ・ 製造品出荷額等（従業員数300人以下）	a. 新事業創出の支援	・ 市内事業者が新規事業開発のノウハウ等を学ぶ場となる研修プログラムを実施する。 ・ 自社に蓄積された知識・ノウハウ等を活用した社内起業や第二創業に向けた取組を支援する。	・ 新規事業創出プログラム「SPARK」【次】	・ 新規事業創出取組支援件数
		b. 販路開拓・拡大支援	・ 協業等による新事業開発や販路開拓・拡大、事業提携等を促す交流イベント等を実施する。	・ SENTAN Makers Pitch【次】 ・ とよたビジネスフェア【次・再】 ※豊田商工会議所連携事業 ・ 豊田ものづくりブランド【次】 ※豊田商工会議所連携事業	・ 販路開拓・拡大機会の提供回数
		c. 成長産業育成のための研究開発支援	・ 市内事業者やスタートアップによる新技術開発、新事業創出に向けた研究開発に対して支援する。 ・ 新事業展開やイノベーション創出の担い手となる人材の育成・確保を支援する。	・ ものづくり創造補助金【次・再】 ・ 次世代航空モビリティ産業化推進事業【次】 ・ ものづくりミライ塾【次】 ・ とよたイノベーションセンター人材育成事業【次】 ※商工会議所・豊田高専連携事業	・ ものづくり創造補助金交付件数 ・ 次世代モビリティ研究開発支援件数 ・ 「デジタル×ものづくり」カレッジ修了者数 ・ スキルアッププログラム修了者数 ・ 製造技術者育成プログラム修了者数
	7.新たなプレイヤーの活躍促進 【注視する指標】 (Outcome) ・ 市内事業所数（100人未満）	a. スタートアップ等の新たなプレイヤーと市内企業の連携・協業	・ Station Ai入居企業をはじめスタートアップと市内事業者との連携・協業などにつながるようスタートアップに必要な支援体制を構築する。	・ SENTAN Maker's Pitch【次】 ・ （仮称）スタートアップモデル事例創出プログラム【次】★ ・ オープンイノベーション啓発セミナー【次】	・ スタートアップ・ベンチャーへの支援件数 ・ セミナー参加者数
		b. ビジネスを創出しやすい環境整備	・ スタートアップ創出に向け、アクセラレーションプログラムや伴走支援を実施するとともに、VC及び金融機関等とのマッチングイベントを実施する。	・ スタートアップ機運醸成セミナー【次】 ・ アクセラレーションプログラム【次】	・ セミナー参加者数 ・ アクセラレーションプログラム参加者数